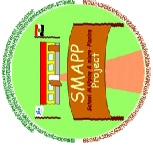


SMAPP プロジェクト

= School Mapping & micro-Planning
 1カ国初等教育アクセス向上計画
 (スクールマップ・マイクロ・プランニング)
 2005年5月～2007年8月



SMAPP プロジェクトはオロミア州において、オロミア州地方教育行政官と協働で、GISを基にした**学校位置情報**のデータベース開発と**フレダ初等教育開発計画**の策定を指しています。

SMAPPは、JICAとOEBによる開発調査の愛称であり正式名称は以下の通りです。

“エチオピア初等教育アクセス向上計画 (スクールマッピング・マイクロプランニング)”

SMAPPは以下4つの活動を中心としてプロジェクトに取り組んでいます。

- (1) 教育情報システムの情報管理・マネジメントの強化・改善
- (2) 地理情報システムを利用した、学校位置情報データベースの開発
- (3) フレダ初等教育開発計画策定・計画策定システム改善
- (4) 地方教育行政官の計画策定・情報管理・モニタリング能力強化

オロミア州において
 質の確保された初等教育への
 アクセス向上が達成される

SMAPP プロジェクト
 により
 フレダ初等教育
 開発計画
 が策定される

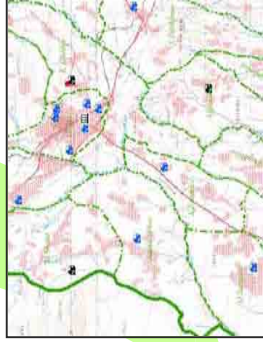
ManaBU プロジェクト
 により
 住民参加型手法による
 学校建設・運営モデル
 が確立される



SMAPP マイクロプランニング
 研修実施風景



ManaBU 学校の教室風景



SMAPP で作成した
 学校位置情報地図



ManaBU で住民参加によ
 って建設された小学校

ManaBU プロジェクト

= Mana Barnoota Ummataa
 (オハ語でコミュニティの学び舎の意)
 住民参加型基礎教育改善プロジェクト
 2003年11月～2007年11月



ManaBU プロジェクトはオロミア州における地方教育行政の能力向上を通して、**住民との協働**による**基礎教育の量的拡大**、そして**質的改善**を持続的に実現する**モデル**づくり及び**ガイドライン**策定を指しています。

ManaBUは、JICAとOEBによる技術協力プロジェクトの愛称であり正式名称は以下の通りです。

“エチオピア・オロミア州住民参加型
 基礎教育改善プロジェクト”

ManaBUは以下の5つの活動を中心としてプロジェクトに取り組んでいます。

- (1) 住民参加による **ManaBU** 学校の建設
- (2) **ManaBU** 学校の運営及び質の確保された初等教育の提供
- (3) **ManaBU** 学校の計画・建設・運営のガイドライン策定
- (4) 地方教育行政官の計画策定・モニタリング能力強化
- (5) **ManaBU** 学校の建設・運営におけるコミュニティの能力強化

もっと知りたい！ ManaBU と SMAPP :

ManaBU プロジェクトと SMAPP プロジェクトは、JICA プロジェクトチームと OEB が協働し実施しています。両プロジェクトは、「エチオピア全土に初等教育を」という国の目標を目指し、相互に補完しあい協力体制をとっています。

オロミア州教育局による調整・リーダーシップ

OEB は ManaBU と SMAPP のプロジェクト運営委員会を設置し、OEB 並びに地方教育局の専門家や監督員で構成されています。また委員会は定例会議を開催し、プロジェクトの進捗状況を確認・討議、さらに特別委員会を設けて両プロジェクトの計画・実施・進捗確認・評価の面で重要な役割を担っています。また日本における教育研修にも参加し能力強化を図っています。

ManaBU の成果

2005 年 9 月現在 ManaBU 学校は 4 フレダ/5 カハレで 5 校開校し、およそ 2000 人の児童が通学しています。開校に伴い 2005 年 11 月・12 月には新規教員対象導入研修が実施されました。また 13 校が 2006 年 9 月の開校を目指して建設中です。これら実施を通して得られた知見と経験により、今後 OEB 主導による ManaBU 学校が 3 校建設される予定です。その他、ManaBU プロジェクトチームと地方行政官、NGO、その他関係機関との協力を重点を置いた計画・建設・運営各段階の ManaBU ガイドラインの草案が策定されました。

SMAPP の成果

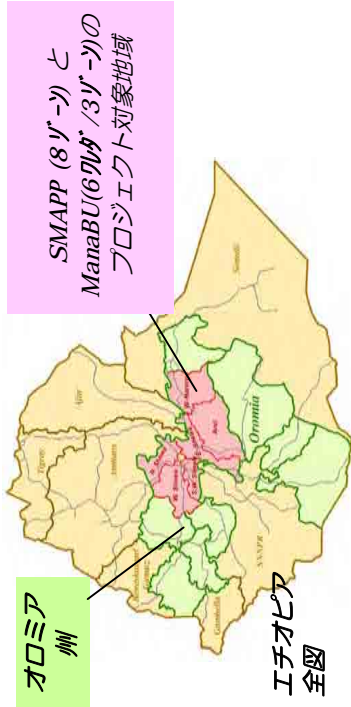
SMAPP は教育情報・マイクロプランニング研修を 2005 年 9 月・翌年 2 月に実施しました。これら 2 回の研修、さらに今後の研修では OEB が主導となり、ソーン・フレダの教育行政官の参加を得て、地方行政の教育目標を達成するためフレダ初等教育開発計画を策定していきます。また SMAPP は GPS を利用し約 3,200 校の学校位置を把握、2006 年 3 月までに学校位置情報データとして全データを取り纏めます。

ManaBU と SMAPP の参加型アプローチ

ManaBU と SMAPP はプロジェクトの実施プロセスにおいて関係者の参加を重要視しています。ManaBU は地域住民と直接連携を取る一方、SMAPP は初等教育のニーズをフレダ初等教育開発計画に反映させるべく、フレダ教育行政官を中心とした研修を実施しています。

ManaBU と SMAPP の対象地域

ManaBU はオロミア州 3 ソーン (711: 西フレダ・北フレダ・北西フレダ) 6 フレダを対象にプロジェクトを実施しています。一方 SMAPP は同州 8 ソーン (711: 西フレダ・北フレダ・東フレダ・西フレダ・南西フレダ・西フレダ・東フレダ・西フレダ) 115 フレダを対象としています。(オロミア州は 14 ソーンと 1 の特別指定ゾーンに分割されており 1 ソーン平均 15-20 フレダを有しています。2006 年 1 月現在)。



オロミア州教育局 (OEB)
独立行政法人 国際協力機構 (JICA)



エチオピア国オロミア州 OEB/JICA 協働 教育プログラム

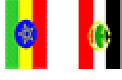


ManaBU & SMAPP



オロミア教育局は JICA による協力の下、オロミア州における初等教育の質的改善及びアクセス向上を目指して、ManaBU プロジェクトと SMAPP プロジェクトを実施しています。





SMAPP Project

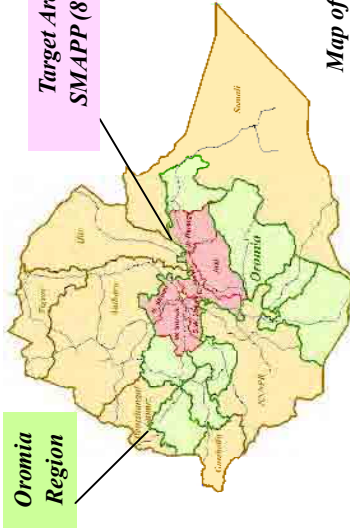
The Project on Increasing Access to Quality Basic Education through Developing School Mapping and Strengthening Micro-Planning (May 2005 – July 2007)



SMAPP Project aims to prepare **woreda primary education development plans** and to develop **school mapping database** with GIS; working with education officers of the region and the selected zones and woredas in Oromia Region.

SMAPP Project has four major activity components as below:

- (1) to enhance education data collection and management system (EMIS);
- (2) to develop a school mapping database (=tool for education planning) with GIS (=geographic information system);
- (3) to strengthen a micro-planning system and assist in production of woreda-level education development plans; and
- (4) to develop capacity of the regional, zone and woreda education officers in data management, planning and monitoring.



Map of Ethiopia

Outline of "Marketing Fair" of the SMAPP Project

After preparing the woreda primary education development plans for the 117 woredas from the 8 SMAPP target zones, the SMAPP Project will hold a **Marketing Fair** in May 2006.

During the **Marketing Fair**, representatives from the 117 woredas will make a presentation on their own woreda primary education development plans to the related government agencies of Ethiopia, donors and NGOs, who will be invited.

The objectives of the **Marketing Fair** are:

- ➔ To market the woreda primary education development plans for fund raising;
- ➔ To introduce OEB's efforts in EMIS enhancement, school mapping and maicro-planning through the SMAPP;
- ➔ To provide a forum for the regional, zonal, and woreda education officers to discuss education development in Oromia Region with the donors and NGOs; and
- ➔ To build a linkage between the regional, zonal and woreda education officers and the donors and NGOs.

Your kind and active cooperation and participation in the **Marketing Fair** is greatly appreciated.

SMAPP Project Office in OEB
Telephone/Fax: (251-11) 4421010
Address: P.O.Box 5384, Addis Ababa, Ethiopia.
E-mail: jica_smapp1@yahoo.com

Prepared in October 2006

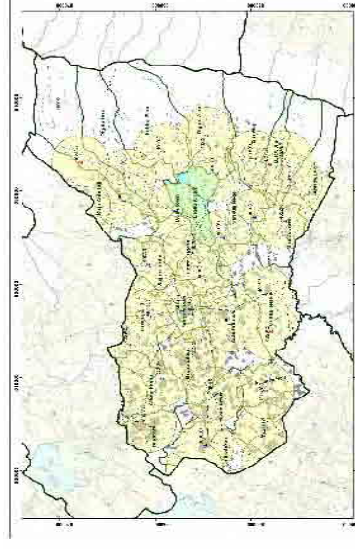


SMAPP PROJECT

Marketing Fair in Micro-Planning

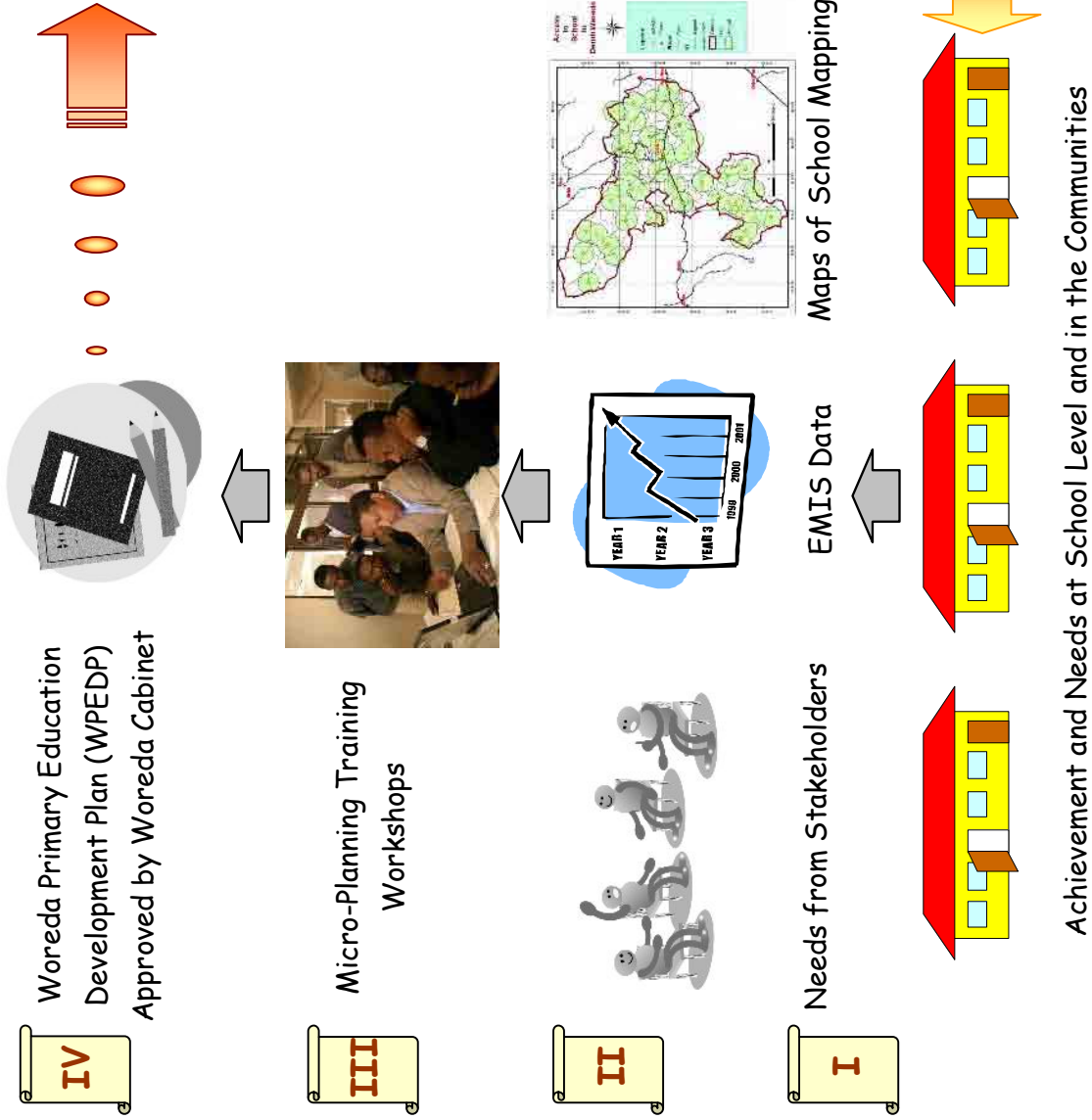
Quick View on
OEB/JICA Collaborative Programme

Oromia Education Bureau (OEB) implements the **SMAPP Project**, in collaboration with Japan International Cooperation Agency (JICA), as part of the programme to increase access to quality primary education in the Oromia Region.





Steps and Process of Micro-Planning



Marketing Fair

V Woreda Education Officers shall make presentation of their respective WPEDP to supporting agencies.



VI Consultative and technical meetings between WEOs and supporting agencies shall take place for materialization of proposed projects.



Acceleration of development process to improve primary education in eight (8) selected zones in Oromia Region

